



< 学校生活について（情報処理科） >

3年男子（栃木西中出身）

情報処理科は商業科よりも男子の数が多く、3年生は約半分、1・2年生は半数以上が男子です。

また、情報処理科は1クラスだけなので、3年間クラスのメンバーは替わりません。最初は不安でしたが、今ではこのクラスで良かったと思えるくらい友達と仲良くなることができました。そのためクラスはとても活気があり、球技大会などではとても盛り上がります。

情報処理科はプログラミングの学習もするので、全商の検定なら、商業科も受ける検定の他、情報処理検定のプログラミング部門も受けることができます。検定のための勉強はたいへんですが、高校では将来に向けてしっかり勉強しなくてはなりません。あとで役に立つことだし、自分ひとりではなくクラスみんなで頑張っている感じがするので、積極的に学習に取り組むことができます。

栃商からの進学、就職はとても恵まれています。情報処理科の先輩方も、大学や専門学校への進学、就職とも希望する進路先に進んでいると聞いています。私も、これまで頑張ってきたことを活かして、進路決定をしていきたいと思います。

私は正直なんとなく情報処理科に入ったのですが、今は情報処理科に入って良かったと思っています。栃商に入って、日頃の学習に検定学習、部活動に学校行事と、バランス良く頑張ってきたと思います。中学生のみなさんも、ちょっとでも興味を持ってくれたら、詳しく調べて、情報処理科の良さがわかったらぜひ入学してください。

